

要望書（回答）

Rapidus株式会社の千歳市への工場建設により、苫小牧市では沼ノ端周辺を中心に賃貸物件の価格が上昇するとともに供給が需要に追いつかない状況が見られるなどすでに影響が現れ始めていますが、今後も様々な影響が出てくるのが十分に予想されているところです。

私たちがRapidus株式会社が新たな半導体製造技術を確立しその供給を可能とすることが、北海道経済だけではなく日本の経済全体によい影響を与えてくれることを期待しています。しかし、その成功のためには千歳市だけではなく苫小牧市の経済全体や自然環境との調和が必要であり、予想される様々な問題への適切な対処を早期に進めていくことが重要であると考えています。操業が始まってからでは取返しのつかない問題が含まれている可能性も指摘されており、市民に情報が適切に公開されるべきことも急務だと考えます。

労働組合として労働者の労働条件と雇用、生活環境を守る立場から、上記の趣旨で貴職に対し苫小牧市として知り得ていることを回答していただく事と、苫小牧市民に対してRapidus株式会社等が直接説明の場を設けるように働きかけていただくことを要請します。

【回答】（産業経済部港湾・企業振興課 担当）

ラピダス株式会社の千歳市への進出は本市のみならず、北海道にとっても大きな経済効果に繋がるものと期待しているところです。一方で雇用や生活環境、自然環境への影響を含め課題や懸念の声があることにつきましても認識しているところです。本市としましては、ラピダスの進出を契機に、北海道に新たな基幹産業が根付き、それら新産業を担う関連企業の集積が図られるよう企業誘致に取り組むとともに、北海道や千歳市、周辺自治体等とも連携・協働しながら、オール北海道で支援してまいりたいと考えているところです。また、企業進出に伴う様々な影響に注視し、必要な場合は関係先に対応を求めてまいります。北海道において、ラピダスのプロジェクトや半導体産業について苫小牧を含む道内各所でセミナーが実施計画されておりますが、企業に対しましては、市民理解の醸成につながるよう情報提供を働きかけてまいりたいと考えております。